

令和元年度
「町民と議員との懇談会」

【実施報告書】

令和2年2月

～分かりやすく町民が参加する議会～

福島町議会

令和元年度「町民と議員との懇談会」

1 議会報告会資料について

令和2年2月発行 議会だより第125号

2 班体制について

	議 員 (◎は班長)	事務局
A班	◎川村 明雄・木村 隆・溝部 幸基	中島 和俊
B班	◎佐藤 孝男・杉村 志朗・平野 隆雄	福井 理央
C班	◎平沼 昌平・花田 勇・藤山 大・小鹿 昭義	阿部 憲一

3 日程について

開催日	町内会	会 場	班
2月3日(月)	松浦・吉野	松浦・吉野町内会館	A
	館崎1・2・3	吉岡総合センター	B
	豊浜・宮歌	宮歌・豊浜町内会館	C
2月4日(火)	吉岡1・2・3	吉岡総合センター	A
	白符	白符ふれあいセンター	B
	上町・本町・川原町	役場1階(機能回復室)	C
2月5日(水)	日向1・2・3	日向生活館	A
	吉田町・館古	役場1階(機能回復室)	B
	月崎1	浜中母と子の家	C
2月6日(木)	月崎2・塩釜	月崎母と子の家	A・C
	丸山団地	丸山コミュニティセンター	B・C
2月7日(金)	浦和・岩部	浦和生活館	A
	緑町	緑町母と子の家	B
	新栄町	新栄町集会所	C
2月10日(月)	三岳1	三岳母と子の家	A
	三岳2	三岳寿の家	B
	千軒	千軒活性化センター	C

1. 参加状況等

令和元年度の懇談会の参加状況は、延べ6日間、17会場で101人（男78人、女23人）、最大は13人、最少は2人、1会場平均は5.9人でした。

2. 意見等の総括

各会場での意見を分類しその件数と総括を、次のとおり整理しました。

全体 17会場（139件）

議会では、議会基本条例第7条第8項の規定に基づき、全議員出席のもと、町民に対する説明責任を果たし、情報を共有するため議会報告会を開催しています。

名称を「町民と議員との懇談会」とし、全町内会（17会場）を対象に議員が3班に分かれ開催する形を平成25年度から取り入れ、本年度で7回目となりました。

今回の懇談会では、議会だより第125号を資料として説明しましたが、しいたけのホダ木についての意見や危険木から町民の生命・財産等を守る条例への意見などが出されてきました。人口の減少や、福島商業高等学校の存続、道の駅に関するもの、岩部海岸クルーズなど、多岐にわたる意見が出され、町民との情報共有が図られたものと思います。

町民と議員との懇談会は継続して実施して行くことが、町民への議会活動の理解を深める機会にもなり、肌で、町民に接することが重要であると思っておりますし、出された意見を議会として総括し、「実施報告書」を執行者側に手交し、さらに、それぞれの議員活動に活かし、議会活動に連動させ、政策提言へと進展させる実践が必要です。

議会としては、今回出された意見の内容から、一般質問、予算審議へ繋げる、あるいは、所管事務調査を実施し政策提言へ連動するなど、点から線へと活動を展開させ、町民の負託にこたえ、豊かなまちづくりのための不断の努力を続けます。

1. 議会関係 7会場（12件）

7会場から12件の意見が出されました。

議会だより関係4件、議会ホームページ関係2件、議会中継関係2件、懇談会関係2件、議員活動関係2件、となっています。

意見が多かった「議会だより」については、内容が難しいのでイラスト等を入れて親しみの持てるような紙面にしてほしいとの意見や、難しい言葉には説明を入れてほしいとの意見がありました。また、開催当日に防災無線で周知してほしいとの意見があり、2月6日から実施しました。

2. 産業関係 14会場（36件）

14会場から36件の意見が出されました。

危険木から町民の生命・財産等を守る条例関係6件、アワビ陸上養殖5件、横綱しいたけやホダ木関係5件、その他の水産関係6件、農林関係8件、その他産業関係6件となっています。

危険木から町民の生命・財産等を守る条例に関しては、危険木となる基準等に関する意見が多くありました。また、人口減少により小売商店等の厳しい状況を心配する意見もありました。

3. 観光関係 14会場（21件）

14会場から21件の意見が出されました。

岩部海岸クルーズ関係10件、道の駅関係9件、その他観光関係2件となっています。

道の駅では、今後の方向性に関する質問や、岩部海岸クルーズでは、運航中止の際の対策についての意見等もありました。

<p>4. 福祉関係 7会場（11件） 7会場から11件の意見が出されました。 吉岡温泉関係6件、デマンドバス3件となっています。 吉岡温泉に関しては、今後の方向性、デマンドバスの料金が高いとの意見がありました。 また、周りに高齢者が多くなってきたので、ご近所への声かけ運動を町内会単位でも実施したいが、町全体でも啓発してはとの意見もありました。</p>
<p>5. 衛生関係 1会場（1件） 1会場から、ごみの不法投棄関係1件の意見が出されました。</p>
<p>6. 道路関係 4会場（4件） 4会場から4件の意見が出されました。 道路整備関係2件、橋梁整備関係1件、除雪関係1件となっています。</p>
<p>7. 河川関係 なし。</p>
<p>8. 防災関係 なし</p>
<p>9. 教育関係 9会場（13件） 9会場から13件の意見が出されました。 福島商業高等学校の存続関係8件となっています。 入学希望者が9人との新聞記事を見て、高校の存続について心配との意見が多くありました。</p>
<p>10. 住宅関係 なし</p>
<p>11. 水道関係 1会場（1件） 1会場から簡易水道への移行関係1件の意見が出されました。</p>
<p>12. 空家関係 1会場（2件） 1会場から2件の意見が出されました。 行政代執行についての条件について意見がありました。</p>
<p>13. 会館関係 2会場（2件） 2会場から2件の意見が出されました。 町内会館の整備・再編について意見がありました。</p>
<p>14. 町内会要望 6会場（7件） 6会場から7件の意見が出されました。 行政が行った町内会要望についての確認や、議会としても町内会要望を行政にしっかりと伝えてほしいとの要望もありました。</p>
<p>15. その他 14会場（29件） 14会場から30件の意見が出されました。 人口減少に対する不安や対策関係7件、町の広報・ホームページ関係3件、第2青函トンネル構想関係3件となっています。 他に、まちづくり工房で実施している鹿の角を利用した商品等に対して是非購入したいとの意見や、公共施設の見学会に参加して大変勉強になったため、別の施設も対象に入れて続けてほしいとの意見もありました。</p>

3. 地区別懇談会の開催状況

[凡例:○議会対応、◎町行政対応、☆説明済み]

月日	意見等
2 / 3 (月)	<p>■松浦・吉野（松浦・吉野町内会館） 18:00～19:40 参加者：5人（男4人、女1人）</p> <p>【産業関係】 ◎10年もすれば、人口は2千人台となるのでは、そうなれば、町民を相手にした小売商店は、やっていけなくなると思う。 ◎養殖昆布のほか、もう一つぐらい養殖があれば良いが何かないか。 ☆鮪漁業者対策の昆布養殖施設設置等の状況を説明した。 ◎陸上養殖蝦夷アワビの生育は、順調か。韓国産の養殖アワビと養殖アワビの味は、違うのか。 ☆養殖アワビの出荷サイズや値段等の状況について説明した。 ◎有害駆除した鹿肉の利用は、考えているのか。 ☆道東の鹿肉活用の状況や加工施設の内容等について説明した。</p> <p>【観光関係】 ◎岩部クルーズは人気があり、テレビ放映もされた。来年も実施するのか。 ☆乗船予約に対する運航実績や、天候・PR等について説明した。 ◎新しい道の駅の計画は、どの程度進んでいるのか。道の駅の集客のため、各種施設等は、福島地区に集中整備するべきではないか。道の駅で販売する農産物や漁獲物の値段は、組合等に出荷するより値段が良いと聞いているので、期待している。気軽に入れる道の駅を考えてほしい。 ☆町の方向性や他町の道の駅のレストランの状況等について、説明した。</p> <p>【町内会要望】 ◎危険木の条例はできたが、国道沿いの治山工事部分に生えた木の枝払いはどうなっているのか。3年も前に要望したが、実現していない。要望すると、すぐに役場の職員が写真を撮りに来るが、回答がない。人事異動の引継ぎがないのではないか。町政懇談会でやると言ってもやらない。このような役場の仕事振りでは困る。町内会役員のみならず手不足にもつながりかねない。 ☆内容を確認したので、担当課に伝える。(2/4 連絡済み) ◎国道沿線の埋め立て地の護岸に亀裂が入っている箇所がある。年に1回ぐらいは、役場職員による岸壁調査を実施する必要があるのではないか。 ☆担当課に伝えることにした。(2/4 連絡済み)</p> <p>【人口減少対策】 ○年 100 人程度の人口減少が続いている。議会も役場も、初めから「人が減るありき」で町を考えているようだが、人口増加のアイデアはないのか。 ☆国内の一極集中等の人口問題や、福島町の定住対策、産業施策等の状況を説明した。 ◎第2青函トンネル工事は、人口減少に対する一発逆転の事業。実現に向けた活動を期待。 ☆道南自治体との連携による第2青函トンネル実現へ動き出している状況を説明した。</p> <p>【その他】 ◎結婚していない若者を対象に、出会いの場を作る活動をしてはどうか。 ☆過去の実施状況と意見交換をした。</p>
2 / 3 (月)	<p>■館崎 1・2・3（吉岡総合センター） 18:00～19:07 参加者：8人（男8人、女0人）</p> <p>【産業関係】 ◎ホダ木はどこから仕入れているのか。 ☆小規模栽培している人は町有林を払下げしてもらって、大きく栽培している人は上ノ国や道東から仕入れている。 ◎町からホダ木として仕入れている木を薪として利用しているという話を聞く。 ☆そこまでは把握しきれていないので農林課のほうに伝えます。 ◎吉岡の漁組事務所を町で建設する際に地産地消として市場的なスペースを作るという議論をしていたと思うが実際はない。その話はどうなったのか。一部では市場スペースを期待していたという人もいる。 ☆そういう議論があったが、実際に完成して初めてスペースがないというのがわかったのが現状。 ◎漁組のマグロ部会のためにコンブの養殖ブロックを町で設置したが、一部の人のための収入のために自分たちの税金が使われているのか。 ◎マグロ部会だけではなく漁業者全体に募集をかけている。(参加者) ◎ヤマザキでコンブが足りないと言っているが漁師はかなり捨てているという意見もあった。</p> <p>【福祉関係】 ◎最近温泉に来る人が増えたと思う。</p> <p>【観光関係】 ◎道の駅の話をもっと聞かなくなったがどうなっているのか。 ☆町内の若者で検討委員会を作って話し合いをしている最中である。</p> <p>【教育関係】 ◎福島商業高校は存続していけるのか。 ☆部活等で町外を選ぶ学生がいる。町側でも様々な助成をしているが結果に結びつかない。 ☆再編となる基準等についても説明した。</p>

	<p>【議会関係】 ○議会だよりP2の5次計画の変更の内容は？ ☆計画期間4年間の中にある事業の変更となっている。</p> <p>【その他】 ○水道が簡易水道になったことで交付金にも影響があるのか。 ☆簡易水道へ移行したメリットについて説明した。</p> <p>【その他】 ○免許の返納等で車がない人たちはデマンドバスで福島地区まで買いに行くよりも地元の商店で買ったほうが経費はかからない。町内の商店をもっと利用するような取り組みをしてほしい。 ☆町内会でPRも必要ではないか。 ○町で第2青函トンネルを作るための働きかけをしてみても？ ☆議員はみんな賛成している。関係機関にPRして1年でも早く手掛けてほしい。 ○人口が減ってきているが地方交付税への影響があるのか。 ☆人口を基にして積算しているので人口が少ないと交付税も減る。 ○現在、渡島西部広域事務組合があるが、以前は福島町と松前町の合併の話があった。松前町も人口が減ってきているが現段階で渡島西部4町の合併という話はあるのか。 ☆現段階で話はない。 ○消防の職員は役場の職員なのか。 ☆消防は役場ではなく広域事務組合の職員です。</p>
2 / 3 (月)	<p>■豊浜・宮歌（宮歌・豊浜町内会館） 17:55～19:00 参加者：13人（男12人、女1人）</p> <p>【産業関係】 ○吉岡漁港機能保全工事で吉岡漁港のエプロン補修を行う件で、これまで何回も一部補修的にやると剥がれたり、根が掘れてくるというか、無駄な工事に思える。 ☆今回は、抜本的に改修すると聞いている。 ○アワビ陸上養殖、岩部クルーズなどの事業に対して、町は収支や今後の見込みなど町民に対する説明責任を果たしていないと思う。</p> <p>【観光関係】 ○岩部クルーズ関係で、船体の色が黒く、北朝鮮の船のようだという声が多い。 ☆明るい色だと、光を吸収し洞窟の「青さ」が映えないとの判断から、あの色になったと聞いている。</p> <p>【空家関係】 ○「解体した土地、そのままの土地、山林を町に寄付したら受けてくれるか？」などの質問があった。 ☆更地の宅地は受けてくれると思うが、そのほかは町に確認したほうが良い。 ○宮歌の火災のあった住宅は町が解体したようだが、行政代執行はどんな条件で決めるのか？ ☆議会だよりP11を説明した。（執行方針5） ○税金で解体して費用を回収できるのか？勝手に壊して訴えられるのでは？などの意見があった。</p> <p>【町内会要望】 ○豊浜町内会要望事項にもある「小間清一宅裏の危険木の問題」は、何年も前から役場をお願いしているが、解消されずにずっときている。 ☆町内会から要望されても、「所有者責任」や「保安林問題」等で町では手を付けられずにいたものを、12月会議で議決した「危険木条例」で解消の糸口にしようとしており、以前よりは前に進むと思う。 ○町内会参加者同士でも「そういう場所に家を建てた人にも責任もある」という意見や「町で建築確認申請を許可しており、町の責任もある」という意見もあった。</p>
2 / 4 (火)	<p>■吉岡1・2・3（吉岡総合センター） 18:00～19:15 参加者：6人（男6人、女0人）</p> <p>【産業関係】 ○陸上養殖蝦夷アワビは、品物として良いものなのか。学校給食のアワビカレーライスに小学生が大喜びしていたが、食べてみたいという町民もいる、町民対象の試食会も考えてみてはどうか。 ☆養殖アワビの出荷サイズや現在の状況等を説明した。 ○がんばる地元企業等応援条例の状況と、廃止による新制度創設の概要について、情報提供した。</p> <p>【観光関係】 ○旅行に行くと、道の駅に寄ることが楽しみとなっている。福島の農産物や漁獲物は、道の駅で販売できるだけの品数はあるのか。新しい道の駅については、どうなっているのか。 ☆日曜朝市での地場産品の販売状況、町内若者による新たな道の駅の検討状況等を説明した。</p> <p>【道路関係】・【町内会要望】 ○町道の流雪溝の開閉蓋がきつくなり困っている。原因は、経年劣化のほか車輛通行、利用者の高齢化による身体的負担も考えられるが、役場で何とかできないか。 ☆町道側と道道側の流雪溝設置場所の違いや、現状の問題点等について意見交換した。</p> <p>【議会関係】 ○福島町の人口と生徒数の減少が新聞に出ていた。議会は人口対策の政策提言をしているのか。 ☆町村合併時や現在の人口、出生数等を説明し、議会の提言方法等を説明した。 ○議会の動画配信が早くなった。前に、配信を早くしてほしいと電話したところ、すぐに対応してくれた。特に委員会の動画配信は、翌日配信の場合もあり感謝している。</p> <p>【教育関係】 ○令和2年度の福島商業高校入試願書提出状況(9人)について、情報提供した。</p>

<p>2 / 4 (火)</p>	<p>■白符（白符ふれあいセンター） 18:00～19:02 参加者：3人（男3人、女0人）</p> <p>【産業関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎がんばる地元企業等応援条例の見直しで、現制度を利用できていない人は結構いるのか。 ☆制度が見直されるといって駆け込みの申請が増えている。12月会議で補正もしている。 ◎市内の野生動物の実態はどうなっているのか。 ☆有害鳥獣・生息状況・猟友会の活動について説明。 ◎白符墓地に民間のスギの木の枝が墓のほうに垂れてきている。昔は自分たちでやっていたが高齢になってきているのでできない。危険木の助成を受ける場合どれくらい助成してくれるのか。 ☆20万円が限度額です。墓などは町と相談しながらやったほうがいい。 ◎昔、白符小学校にミズナラを植えたりしていた。植え替えたら原木として使えないか。 ☆切って20年で、原木として使えたりし、町有林等状況調査をすべきと議会意見を出している。 ◎広域基幹林道島前線改良工事は車両の通行ができるとなっているが実際はすごく道が悪い。 ☆去年くらいから土砂崩れあった部分を補修しているが松前まで行くととなるとまた数年かかる。 ◎林道日向線は開通できないか。 ◎事業が中止となった。 <p>【福祉関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎吉岡温泉も老朽化してきているが今後の方向性（縮小建替 or 大規模改修）は出ているのか。できれば縮小してほしくない。 ☆今の段階では方向性はでておらず、5次計画後期計画にも載っていないので、早めに検討するよう議会側から意見として出した。 ◎時間帯別の入館者のデータや他町の実態は調査しているのか。 ☆調査等は実施している。 ◎赤字なら料金の値上げの検討はしているか。 ☆現段階では検討していない。入湯税を上げるとなれば検討されるのではないかと。 <p>【観光関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎道の駅の今後の方向性等何か話は出ているのか。 ☆町内の若者で検討委員会を作って話し合いをしている最中である。 <p>【教育関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎チロップ館（体育館）の壁が崩れている。2～3月はひな祭りで、見栄えが悪いので直してほしい。 ☆補正予算を議決しているので近々直すと思われる。 ◎福島商業高校の新聞の記事を見たが、高校の状況はどうなのか。 ☆再編となる基準や入学予定者等の状況説明 ◎少子高齢化を食い止める方法がないから地方がどうなっていくか心配との意見もあった。 <p>【会館関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎R4～5に計画している会館の建替えについて、構想として今の建物の後ろ側に会館、前側を駐車場にしたい旨総務課に伝えている。町内会でもまだ煮詰まった話はしていないが白符荒馬の練習も会館でしているのでそれなりの広さもほしい。 ☆館崎遺跡の物もあるのでチロップ館とあわせるという議論をしたことがある。
<p>2 / 4 (火)</p>	<p>■上町・本町・川原町（役場 機能回復室） 18:00～19:15 参加者：2人（男2人、女0人）</p> <p>【産業関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎アワビ陸上養殖は、既存の販路に加えネットを利用した全国展開を仕掛けるべき。 ◎商店は、消費税10%引き上げ等により厳しい状況。昔は商店街の役目があったが、今はその役目が終わってしまったのではないかと。商店街を賑わす方策として、盆踊り大会を行っていたが、バンド演奏が騒音だとして警察沙汰になり、現在はトンネル記念館敷地での開催になっている。 ☆町では、人口の減少を抑える政策や少子化を抑制する政策をとっているが、昔のようにはならない。東京でもどんどん寂れて行っている状況はある。消費者は商店街よりも価格の安い生協に向かう。さらに、インターネット販売での購入も多い。商店も現状を踏まえながら、町内経済循環のほかに外貨を稼ぐ方策が必要。第2青函トンネルなどの切り口もある。 <p>【観光関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎道の駅については、現状では来客が商店街に流れることはない。新しい道の駅に求めることは、「町の情報発信基地」「町民が気軽に集まれるコミュニティの場」「特産品販売」の機能。運営にはシルバーパワーの活用が大事と思う。福島町民は、この町をどうにかしようとする関心が薄い。 ☆他の道の駅を見ても、必ずしも商店街振興には結びついていない。ただ、七飯のように5号線の飲食店等が繁盛しているパターンもある。 ☆いろいろな現況を踏まえ、道の駅が必要かどうかの視点も必要である。 ☆建ててからの活用・運営方法のほうが大変である。人が集まる、話をするなどの機能については、商店街・商工会等で独自に行うべきで、足りなかったら道の駅でというスタンスのほうが良いと思う。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎福島川で現在工事をしているが、地域住民への説明がなく、情報が欲しいと思っている。 ☆現在行われている工事は、福島川の河床が土砂等の堆積により高くなり、災害の危険性が高まっていることから、土砂の浚渫をしている。管理者である開発建設部が町内業者に委託して実施していることはわかっている。維持補修予算での事業のため、開発も事業者も近隣住民説明はしていないと思うが、住民への情報提供は必要であり、町には伝えておく。

<p>2 / 5 (水)</p>	<p>■日向1・2・3（日向生活館） 18:00～20:00 参加者：4人（男4人、女0人）</p> <p>【産業関係】 ◎吉岡砕石との原石売り払い契約はいつまでか。あと何年ぐらいの福島町分のお原石があるのか。また、松前町側には、いつ頃入って行くのか。 ☆現在の契約期間や松前町側の土地所有者（北海道）等の状況を説明した。 ○人口減少により、一つの業種では商売が成り立たなくなっている。この点について、商工会は積極的に取り組む必要があるのではないか。 ☆商工会の取り組み状況等を説明した。 ◎危険木関係の条例が制定されたが、使い勝手の良い条例にしてほしい。所有者が判明している伐期を迎えた杉林があるが、住宅裏に迫っているところがあり心配だ。（日向3地区） ◎「横綱しいたけ」は、一級品である。もっと増やすべきである。</p> <p>【観光関係】 ◎新しい道の駅の検討状況を聞いたが、施設整備が4年も5年も先となれば、新しい道の駅は実現しないのではないか。まして人口が3千人を切ったら、事業の実施は考えられない。 ☆現在の検討状況を説明した。 ◎現在、町は、交流人口の増加を進めている。岩部クルーズは、好評であったが、天候次第で運行休止もあり、その時の対策を考えなければならない。まちづくり工房だけでクルーズはできない。 ☆まちづくり工房としての検討も必要であると説明した。</p> <p>【道路関係】 ◎日向と上町の境の国道カーブで、車輛が住宅に突っ込む事故が連続した。カーブ部分にガードを設置してほしい。 ☆事故発生後、国道管理者が現地を確認し、対応すると説明された旨を説明した。</p> <p>【教育関係】 ◎地場産品の学校給食への活用を積極的に図るべきではないか。 ☆福島産コメやジャガイモ等の学校給食提供の状況を説明した。 ◎全国相撲大会実施について、感激している。町内への波及効果が大きいので、期待している。 ☆前回の全国大会の実施状況等を説明した。</p> <p>【議会関係】 ○議会だよりに、「2025年、2040年問題への道筋は」という一般質問があった。2025年の何か問題かわからないので、今後、議会だよりを作る場合は、※印で文言の説明を入れるべきではないか。 ☆「2025年、2040年問題」の内容を説明し、今後は、※印で注釈を入れることとした。</p> <p>【役場の機構等関係】 ◎会計年度任用職員とは何か。また、再任用職員の管理職登用とは、どういうことか。 ☆法律改正や職員数等の状況を説明した。 ◎新しい道の駅検討やがんばる地元企業等の応援をしているが、財政調整基金の10億円は確保してほしい。10億円を切った段階では、人事院勧告があっても給与引き上げをしないことも有り得るのではないかと考えている。 ☆現在の基金残高や事業実施時の有利な財源制度活用等を説明した。 ○役場職員数が多いとは思っていないが、人事異動時の事務引継ぎがされていないように見受けられる。後任の職員が、引継ぎされた事務をわかっていないし、上司もわからないことがある。また、各課発送の郵便について、担当課に照会したことがあるが、分からないということがあったので、気をつけてほしい。組織機構については、産業課に無理があるように感じられるので、組織の在り方に対して、議会がメスを入れる必要があるのではないか。 ☆事務引継書の作成、郵送文書・戸別配布チラシの決裁や書類綴り、組織機構等について説明。</p> <p>【その他】 ◎町内会総会を町外で開催している。役場職員のOBが役員をしている町内会がそうである。 ☆町内会連合会の会議等で、提議すべき問題である旨説明した。</p>
<p>2 / 5 (水)</p>	<p>■吉田町・館古（役場 機能回復室） 18:00～18:48 参加者：2人（男1人、女1人）</p> <p>【産業関係】 ◎危険木の条例が制定されたが、具体的な場所はあるのか。助成してくれるものなのか。 ☆危険木とされる基準、助成額等について説明。 ◎ホダ木を町有林から切り出すとなると経費がかかるので採算がとれなくて森林組合でやめてしまっただが、横綱しいたけはこれから伸びていくのか。 ☆横綱シイタケは結構流通してきているので、ミズナラが取れるような場所に林道をつけるように議会側からもお願いしている。</p> <p>【教育関係】 ◎孫がこれから高校生になるが高校はこれからどうなるのか。 ☆道立高校存続の基準や入学する生徒の状況、町で実施している助成について説明した。</p> <p>【議会関係】 ○懇談会で町民の声を聞いて反映されたものはあるのか。 ☆町側に懇談会の内容は報告している。また、町民の声を聞いて一般質問につなげている。 ○町議会議員をしていて批判はあったか。 ☆報酬が昔の日当やタクシーチケットを貰っていた時代のままと勘違いされて言われることもある。議員定数や歳費は諮問会議で決められている旨を説明。</p> <p>【町内会要望】 ◎町内会の総会で決定されたら町に陳情書を提出する予定である。 ☆館古の山のスギの木が風で倒れたり花粉がすごい。景観も悪いのでそのままでもいいのか。環境</p>

	<p>譲与税を利用すると地主が誰であろうとできるから、森林組合でやるなら用地交渉もやる。 ◎シカの問題についても意見が出た。 【その他】 ◎町政懇談会で一昨年の執行方針では農林関係が書かれているが、昨年の執行方針を見たらあまり書かれていなかった。水産業は積極的にやっているが議会では何か話が出たか。 ☆議会側も積極的ではないと思っている。</p>
<p>2 / 5 (水)</p>	<p>■月崎 1 (浜中母と子の家) 18:00~19:00 参加者：6人 (男4人、女2人) 【産業関係】 ◎養殖昆布事業者は、毎年バイトの確保に苦労し、雇用者も高齢化しており、人手不足は限界にきていると思う。吉岡・福島に1か所ずつ町営の乾燥施設を作り、養殖事業者は生でそこに持って行き、乾燥から出荷までは共同にしたらどうか？今のままでは、養殖昆布事業は維持できなくなる。 ☆課題があることは理解するが、個人事業でやっていく個々の事業者の考え、事業者を一つの考え方に統一していく難しさ、それらを、当然漁組がまとめていかなければならない点、意見をまとめて作ったはずの知内の野菜選果場から農業者が脱退していつている現状などの課題がある。 ☆R5年度に、「昆布養殖省力化検討計画策定事業」を総合計画に計上していることを後日伝えた。 【福祉関係】 ◎デマンドバスは高いという意見が多く、安くしてほしい。 ☆議会からも委員会意見を付している。(議会だよりP11) ◎参加者から、「デマンドバスは買い物も30分しか待たてられない。」という勘違いの意見があった。 【観光関係】 ◎今の道の駅は物置のようだ。(「福島に道の駅ってあったっけ？」という印象) ☆若手の方が一生懸命検討して道の駅を検討している。他の町と競うようなものはいらない。福島町の身の丈に合うものを模索してほしい。町とすれば、かなり前からの積み残し課題であり、若手の検討結果を待って結論付けたい考え。昨日、商業の方から「商店街の役割は終わったのではないか？」という重い言葉があったが、コープが撤退すれば住民は買い物難民になる。 ◎岩部クルーズの船の色(2/3の宮歌・豊浜と同内容)の件。 ◎青の洞窟のほかに釣り体験も加えてはどうか？ ☆青の洞窟クルーズについては、運輸局に航路の許可を得て実施している。許可にいろいろな条件が付されているので、釣り体験の追加については、現状の許可では不可能と思う。 【議会関係】 ○議会だよりは内容が難しく、伝えなければならないことは理解するが、イラストを入れるなど親しみの持てるような紙面に努めてほしい。ファイルに綴りやすいように左穴にしてほしい。 ○参加者が少なく申し訳ない。地域限定の防災無線で当日周知してほしい。(2年連続要望) 【その他】 ◎福島川の現在の工事内容周知依頼。(2/4の上町・本町・川原町と同内容)</p>
<p>2 / 6 (木)</p>	<p>■月崎 2 (月崎母と子の家) 18:00~19:30 参加者：10人 (男4人、女6人) 【女性の視点】 ◎女性の視点から言うと、役場は何の仕事をしていても良いが、採算の取れる事業をしてほしい。赤字でも事業をやっているようなので、「切るところは切る」という腹積もりで仕事をしてほしい。 ☆議会でも、女性の視点を大切にすると説明した。 【産業関係】 ◎陸上アワビの養殖は、どうなっているのか。長続きしてほしい。アワビの生育状況や事業の進捗状況など、状況報告してほしい。 ☆取水状況や現在の取り組み等について説明した。 【福祉関係】 ◎デマンドバスの往復料金 600円については、バスを利用する高齢者等から高いとの声がある。議会では、どう考えているか。 ☆議会から町に対し料金値下げ提案や、町運行バスの一体化による効率運行等、積極的に提案している旨説明した。 ◎まちづくり工房が指定管理者になってから、温泉が汚くなったとの話を聞いたが、どうか。 ☆そのような話がないことや機器類の更新、今後の施設検討の状況等を説明した。 【観光関係】 ◎岩部クルーズは好評だったとのことだが、大人料金3千円では、赤字ではないか。また、船体を黒色にした理由を、もっとPRするべきでないか。青の洞窟サイダー1万3千本の売行きは驚いた。 ☆岩部クルーズ事業の財源や運行等の状況を説明した。 【議会関係】 ○木村議員の一般質問の「町職員の副業解禁検討について」は、職員の副業を認めるということか。今の町内会担当職員制度については、町内会行事や葬儀等の場合、地域として大変助かっており感謝している。この制度は、今後とも維持してほしい。 ☆鹿部町や町の考え方等を説明した。 【町内会要望】 ◎月崎2町内会の治山事業要望(事業主体北海道)について、事業実施区間の近くに危険木があるので、工事区間の延長とともに危険木の除去をお願いできないか。 ☆担当課に要望内容を伝えることにした。(2/7連絡済) 【その他】</p>

	<p>◎未婚・晩婚対策として、岩部クルーズと養殖アワビ、千軒そば、地元ムール貝を活用した「出会いのわくわくクルージング」と銘打ったイベントを考えてみてはどうか。 ☆町内団体の動き等について意見交換した。 ☆実施中の「まちづくりアンケート」について、何かアイデアや考えがあれば書いてほしい。</p>
<p>2 / 6 (木)</p>	<p>■丸山団地（丸山コミュニティセンター） 18:00～19:00 参加者：8人（男5人、女3人） 【福祉関係】 ◎周りに年寄りが多くなり、最近思うことは「声かけ運動」を行ってはどうかということ。町や社会福祉協議会で行っている、心配な独居高齢者等だけでなく、そこまでいかない人にも「声かけ運動」を実施しては。 ☆町全体にそういう運動展開を波及させるためには、町広報等で「目の届く範囲で声かけ運動をしよう！」などと呼びかけることも手法の一つと思う。 ◎プライバシーの問題もあるし、今の時代はオレオレ詐欺等のこともあり、敏感になっている。ただ、町内会としても今後考えていきたい。（町内会員） 【観光関係】 ◎道の駅は新たに作るのか？トンネル記念館の一部を道の駅にしてはどうか？ ☆町では若手による検討会での報告を待って、道の駅をどうするか決定しようとしている。 ◎まちづくり工房の鹿の角を使った製品の記事を新聞で見た。良いことだと思う。 ☆工房職員は前向きに頑張っている。失敗を心配するだけでなく、頑張りを応援してあげてほしい。 【その他】 ◎人口減少に伴い、役場職員の減少がある。やる気のある職員を中心に人材育成を行いながら体制を維持してほしいが、今の若い職員はなかなかそこまで行くのかどうか？ ☆職員数の多かった時代に比べると現在の職員は頑張っていると思う。職員数が減ってきている中で万能選手にならざるを得ない面もあり、メンタル的な面が心配。昔はガンガン残業をしていたが、現在は働き方改革ということで、勤務時間数の管理も厳しくなっている。 ◎昨年公共施設の見学会に参加し、勉強になった。地元にもわからないことがあるため続けてほしい。三岳のサケマス孵化場も対象に入れてほしい。</p>
<p>2 / 7 (金)</p>	<p>■岩部・浦和（浦和生活館） 17:55～19:00 参加者：4人（男4人、女0人） 【福祉関係】 ◎予約で時間が決められているデマンドバスではなく、フリーで町内を巡回するバスは考えられないか。温泉に行かない人でも、温泉バスに乗れるようにできないか。 ☆町内巡回バスやデマンドバスの運行区間等について説明した。 ◎新型コロナウイルスの日本感染が増えている。福島でも、マスクや消毒液が不足しているようだ。 【観光関係】 ◎今年度の岩部クルーズは約千人の乗船とのことだが、これで採算は合うのか。岩部交流センターは、クルーズの待合所にしか使っていないのか。 ☆クルーズ事業の内容や岩部交流センターの町内会利用等について説明した。 ◎荒天により岩部クルーズの運行が中止となった時の対策として、浦和漁港内でウニの体験漁獲の話が出ていると聞いたが、漁業者に相談もせず、どう考えているのか。 ◎岩部方面に設置されていた「白糸の滝」や「みさごの滝」の看板が、このごろ見えない。岩部クルーズで人が入ってきているので、看板を確認し、なければ設置しなおしたほうが良い。 ☆担当課に伝えることにした。（2/10 連絡済） 【道路関係】 ◎台風の大時化で、板橋川の橋の下に大波が入ってきて不安だ。前に消波ブロック設置を要望したが、ダメと言われた。せめて、橋の下にある大石ぐらい除去してほしい。 ☆担当課に大石除去等を伝えることにした。（2/10 連絡済） 【教育関係】 ◎福島商業高校は、これからも続くのか。高校存続対策で、町が進学先を誘導し特定しているように感じる。子供の将来を考えれば、地元高校だけでなく、函館や近隣町への進学者に対しても、幅広い支援をしても良いのではないか。 ☆願書の提出状況等を説明した。 【町内会要望】 ◎代替わりで所有者が町外におり、連絡のつかない場合、倒木の危険性のある杉の除去は、どうすれば良いのか。町内会要望に対する回答はあったが、現地を見ているのか。週明け、役場に行くので相談に乗ってほしい。杉材の財産価値がなくなっている現状では、子供たちが相続放棄をすれば、迷惑財産となり、何かあれば損害賠償になってしまうので、困っている。 ☆担当課に役場訪問を伝えることにした。（2/10 連絡済） 【その他】 ◎地域の困りごと、課題に対しても、がんばる応援制度で企業等に補助するような、地域への補助金が必要ではないか。一般納税者としては平等に納税しているのだから、行政サービスが地域によって異なることは、変だと感じている。 ◎福島町の今のサービスを続けていった場合、いつまで福島町は持つものか。人口減少により、町から村に格下げすることはあるか。 ☆人口推計の状況等を説明した。</p>

<p>2 / 7 (金)</p>	<p>■緑町（緑町母と子の家） 18:00～19:00 参加者：3人（男3人、女0人）</p> <p>【産業関係】 ◎水産関係は町からお金が出ているが農林関係はどうか。 ☆がんばる地元企業等応援条例以外はそれほどない。 ◎土地はあるが農家も高齢化、やりたい若い後継者がいないとの意見が出た。 ◎吉岡の漁組事務所に荷捌き所を作る話があったが、作ってないのに町側で何も言わないのか。 ☆過去の議論や完成するまでの経緯等を説明。</p> <p>【観光関係】 ◎道の駅をどうにかしなければならない。 ☆町内の若者で検討委員会を作って話し合いをしている最中である。 ◎建物が建っても中で売れるものがない等の意見が出た。</p> <p>【教育関係】 ◎福島商業高校が存続できるか心配。 ☆道立高校存続の基準や入学する生徒の状況、町で実施している助成について説明した。 ◎想定外の何かがないと減少に歯止めが利かなくなる等意見が出た。</p> <p>【会館関係】 ◎町内会館について解体してほしいと要望しているが使えるうちは使してほしいとのことでR6～9に解体の予定になっている。総会等も会館を利用しておらず調理場等も使わない。少し集まれるような場所があればいいとの意見が出た。</p> <p>【その他】 ◎第2青函トンネルの構想について福島だけが騒いでも4町・青森側でも歩調が合っていないとダメではないかとの意見が出た。</p>
<p>2 / 7 (金)</p>	<p>■新栄町（新栄町集会所） 18:00～19:15 参加者：5人（男5人、女0人）</p> <p>【観光関係】 ◎道の駅を検討しているようだが、地元特産品の販売もちろん重要なことだが、地域外から仕入れて売上げを伸ばす必要がある。</p> <p>【道路関係】 ◎函館からの交通アクセスの関係ではいろいろ不便を感じているし、観光客等来訪者にとっても同じだと思う。高規格道路等の状況はどうなっているのか？ ☆最近の情報では、少雪の関係等で来年度の事業を前倒し今年度の補正予算が決まった。七飯～大沼間に1億円、木古内～茂辺地に14億円の予算がついたと聞いている。木古内では埋蔵文化財の関係もあるが、松前半島道路については、函館市長が会長で期成会を組織しているが、四町の議員協議会でも取り組んでいく意向がある。</p> <p>【教育関係】 ◎福島高校の来年度入学希望者が9人との情報を見たが、大丈夫なのか？詳しい状況は？ ☆入学願書受付が9名（倍率0.2倍）だが、内訳は福中6名（うち第2志望1名）、松中2名、木古内中1名。福中の3年生は25人で地元進学率は20%程度と昔の70～80%あった時代から比べると著しく低い。第1学年が10人を2年続けて切ると再編対象となる。（議員） ◎町内会で子供たちの話を聞くと、知内町の部活（吹奏楽・野球）を友達と一緒にやりたいということを開く。指導者の考え方も影響すると思う。全科目1級を取った生徒の記事もあったが、優秀な生徒には素晴らしい環境ではないか？他町で記事になっていた高校生議会も面白い企画だと思った。</p> <p>【その他】 ◎人口減少が続いているが、役場職員・議員も町外からお嫁さんを連れてきて人口を増やしてほしい。交流の場が少なくなり、自分から積極的に出向かない人が増えている。四町には同じような施設がある、四町に1か所の施設として、交流が生まれるということも考えられるのではないか？ ☆平成の大合併後の良い話を聞いたことがない。合併ではなく広域連携が必要と思う。 ☆産業や観光など福島町は新たな取り組みをしている。わが町は町民気質として結論を急ぐ傾向が強いが、まちづくり工房等現場職員は頑張っており、長い目で見て応援してほしい。</p>
<p>2 / 1 0 (月)</p>	<p>■三岳1（三岳母の子の家） 18:00～18:50 参加者：5人（男4人、女1人）</p> <p>【産業関係】 ◎危険木とは、どのような木を言うのか。町内会や個人が、危険な木だと感じ、切ってほしいと所有者に言っても、所有者が嫌という場合もあると思うが、そのような場合は、どうすれば良いのか。 ☆条例の内容等を説明した。</p> <p>【教育関係】 ◎福島高校の受験願書提出者が9人、実際には8人と聞いたが、どういう状況なのか。 ☆町内児童生徒の状況や町外高校への願書提出者の状況等を説明した。</p> <p>【議会関係】 議会ホームページの要望 ○「会議資料・常任委員会」、その他資料の中に常任委員会の意見書を入れ、常任委員会で報告される条例の一部改正等の報告事項についても、委員会資料として公開してほしい。 ○「講演録」の内容が、平成22年度から更新されていない。もったいないので、議会研修報告などを掲載すれば、ホームページが充実すると思う。 ○休憩後の再開時間が、予定より早いことがあり、映像と議事進行が合わないことがあるので調整してほしい。委員会途中で町内視察等の場合があるが、その時は、テロップを入れてほしい。</p>

	<p>【その他】 町ホームページの要望 ◎今日の予定に、保育所の行事しか載っていない。管理職会議で出している月間予定表を掲載すれば、会議や行事、三役・議長の動向がわかると思うので掲載してほしい。 ◎「情報公開」の会議録が更新されていない。会議録を更新して、情報公開に努めてほしい。 ◎「その他」の中に、町の統計資料等のデータを掲載してほしい。町外からの閲覧者等にとっては、大変参考になる資料なので掲載してほしい。 ☆担当課に伝えることにした。(2/12 連絡済)</p>
<p>2 / 1 0 (月)</p>	<p>■三岳 2 (三岳寿の家) 18:00～18:45 参加者：4人 (男1人、女3人) 【産業関係】 ◎危険木とはどういう木の事か。 ☆危険木となる基準等説明。 ☆開発用地の桜の枝が家にかぶっている等意見があり、町内会長から町へ相談するよう伝えた。 ◎畑沿いの川が雨が降るとすぐに崩れて畑に水が入ってくる。ずっとお願いしているがよくなる。去年に引き続き農林課には連絡済みで、今年の春にも対応してくれる予定(町内会長) ◎何回やってもよくなるので地主の人たちを立ち合わせてほしいとの意見が出た。 ◎鹿等の被害について、畑を掘って作物を食べたりしている。 ☆被害等があれば農林課へ相談してください。 ◎捕獲したシカの肉はどうしているのか。 ☆廃棄している。売るとなると保健所の許可が必要となる旨説明。 【福祉関係】 ◎温泉バスを利用している人は少ないとの意見があった。 【観光関係】 ◎岩部クルーズは結構人が来たのか ☆人数等の状況を説明。 【道路関係】 ◎開発で歩道の雪かきをしていただくのはありがたいが高齢のため残った雪をかくのが大変。 ☆町内会長をとおして要望として町側へ出してみても。 ☆この懇談会で出た意見として町側へ報告します。 ◎三岳の駐車場にゴミを捨てて行く人が多く、ポイ捨てされているゴミをキツネやカラスが荒らして大雨が降ると排水溝が詰まってしまう。注意喚起の看板だけだと効果が薄いのでカメラをつけて、現場を見つけたら公表したほうが良いとの意見が出た。 ☆千軒地区で捕まった人は罰金を取られた話は聞いている。 【その他】 ◎鹿の角を使った犬のおもちゃやボールペンがほしい。 ☆道の駅やまちづくり工房で販売している旨を説明。 ※鹿の角をたくさん持っている人がいるとの情報あり。</p>
<p>2 / 1 0 (月)</p>	<p>■千軒 (千軒活性化センター) 18:00～19:15 参加者：13人 (男8人、女5人) 【産業関係】 ☆人口減少や高齢化等に伴い、昆布養殖についても廃業した人たちの海面が空いてきて、全体の水揚げは落ちてくる。水産加工的要素を持った施設で分業制が必要になる。 ◎町民気質として団結力が足りない。知内の人から良くそのことを言われる。その点が心配。 ☆アワビの陸上養殖・岩部クルーズなどまだ緒について間もないものについては、長い目で応援してほしい。まちづくり工房では最近、鹿の角製品などを開発するなど一生懸命取り組んでいる。 ◎職員は一生懸命取り組んでいる、鹿の角だけでなく革も活用するなら提供する。(道下さん) 【教育関係】 ◎パークゴルフのトラクター(ジョンディア)が、メンテナンスされていない。一度出したがどこも悪くないといわれて、そのまま返ってきた。指摘した箇所は何も直っていない。 ◎総合体育館で冬季に初心者パークゴルフ教室を行いたい。 ☆教育委員会に伝える。(2/13 連絡済) 【その他】 ◎役場職員数は足りているのか？事前にお問い合わせした住民票を取りに行ったら、不在で、居た人は何も聞いておらず難儀するケースがあった。役場職員がイベントや葬儀など手伝い過ぎでは？ ☆そのケースは、人手不足の問題ではなく単なる連携不足で、その職員は反省しなければならぬ。ただ、全体的に不足はあると思う。仕事量は増えて、働き方改革の影響もある。 ◎有害鳥獣駆除ハンターの後継者確保・育成が大変だ、現在3人いるが10年先を考え、消防団員や消防署員にも声をかけている。役場職員もどうか？方向性を議員さんも考えてほしい。 ☆ハンターは生き物の命を奪う業務であり、誰でもできることではない。銃器の免許も、散弾銃で10年経験しなければライフル免許は取れないと聞いており、この点でも本格的に狩猟を行うには時間がかかる。撃った後の処理(止め・運搬・解体)も大変な作業である。議員もそのことを理解し、町に意見交換などする中で予算等もついてきた。島牧村の例をとっても、広域的に考える必要もあると思う。町民の駆除に対する理解も上がってきており、長いスパンで考えたい。(議員)</p>